京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年 紀元二千五百七十年

本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金五十錢▲三ヶ月前金壹圓▲郵税一ヶ月金貳圓

月曜日及び大祭日の翌日は休刊

廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人 高木久馬太郎

印刷人 松久神一郎

京城西署西小門通(電話六〇二)

發行所 京城新報社

京城居留民團公文

民長 古城菅堂

内外塵譚

一記者

……は尚且可。商買と通じて物品を高價に賣付けしめ暴儲を擅むで懐を肥すなどは殆んど當然の事の様に思はれて居る爲めに比年増加せる觀光外人の如きは之れを最も不快なる煩はしきこととして居るのである、然るに此の韓國特に京城には年一年と觀光若くは觀光の爲めに入り込む日本人は勿論、諸外國人も其數を増して來たのであるが、外國人の數は尚至つて少なきのみならず「トーマスクツク」會社等の手に依て萬事周到なる注意を拂はれ若くは各本國の領事館に於て夫々の便宜を與へらるゝので滿足に觀光なり觀察を遂げることが出來るのである、又日本人も團体を爲せる觀察觀光の客には各官衙に於ても公共團体に於ても出來得る限りの歡待も便宜も與へらるゝのであるが、一人又は少數の觀察者若くは觀光者には其便宜が無い、偶て京城に知人を有する者は其知人に繫らざるは旅館などに依頼して案内者を得、說明者を得るのが通例であつて、不便もあらう不便に伴ふ不快も少なく無からうと思はれる

錦愛問題の其後

陸相と殖民會議

●女子蠶業思想發達

◎新刊紹介



第八十席 邑井一講演

法城寺正弘 (四)



東京電報

▲關門海峽の整理　關門海峽整理費は幸に議會を通過したるを以て四十三年度には先づ浚渫船一隻を購入し海底整理に着手する筈なり(卅一日夜)

▲地方官會議の日程　同會議は本月十五日より開會廿五日閉會の豫定にして第一日桂首相の訓示ありたる後內務省所管事項農商務、文部、外務、司法の順序にて協議する筈なり(同上)

▲後藤遞相鐵道視察　後藤遞相は中、信、越地方運輸交通狀態視察の爲め本月上旬視察の途に上るべく其旅程日子等は未定なりと(同上)

▲阿里山の鐵道布設　臺灣阿里山經營は四十三年度には現今中絕の鐵道布設に全力を注ぎ之を完成せしめて運搬上の利便に資する筈なりと(同上)

▲岩倉宮相の薨去　宮內大臣兼太子補育總裁公爵岩倉具定氏は腎臟炎にて薨去せらる(四月一日)

▲陸軍行政の整理　官吏增俸に伴ふ陸軍省に於ける行政整理は高等文官一割判任文官二割及定員外將校等に行ふ事に決し既に其淘汰人員も確定し今明日中に辭令を交付すべし其の結果として本省を始め陸地測量部陸軍監獄千住製絨所官制及び東京大阪兩砲兵工廠被服本廠同支廠定員表に改正を行ふ事に決定し今一日發表されたり(一日)

▲兩校長と勅任官　音樂學校及外國語學校々長及教授共に最高等を勅任官二等迄に爲す事に改正せり(一日)

▲三政黨の大遊說　立憲國民黨及中央俱樂部は愈々近々全國の大遊說に着手するを以て政友會も之れに對抗し大活動を爲すに決し近々靜岡、愛知の兩縣に大演說會を開くべし(同上)

▲警部長會議の召集　地方官會議終了後警部長會議を二十一日より召集する事に決定したり(同上)

雜報

韓儲の中學教育

韓國皇太子の學業は頗る進みたるを以て爾今鳥居坂御用邸內にて中學教育を爲すこととなり從來教師一人なりしを四人と爲し別に學問所も新築する由なるが右は我　天皇陛下の思召に出でたるものにて新築費も總て我皇室より支出せらるゝとの事なり

韓國現在の宗教

韓國に始めて佛教の渡來したるは今を去ること千五百三十四年高句麗時代にて頗る旺盛を極め僧侶の權勢强かりしも高麗朝末に辛旽と呼ぶ惡僧出で政治を紊亂せしより漸く排斥され李朝となりて益甚しく諸種の權利を剝脫せられしが四百四十年前成宗王の時代より僧侶を待つに非人を以てし一切城內に寺院を設立すること及僧侶の出入することを禁止し一方には僧侶の說法と制限し衆徒の指導者たることをも得ざらしめたり是等の大打擊に依りて僧侶は山中に隱遁して耕耘を事とし僅かに生活するのみ寺院は空しく廢頽に委して人の顧みるなく處々の山上溪谷に半破壞したる高寺大伽藍の徒らに昔日の榮華を偲ばしむるに過ぎずして今日に至れり然して基督教の始めて韓國に入りしは凡そ百十四五年以前にして今や其布教區域は國內全般に涉り信徒頗る多數なるが北韓地方は特に隆盛なり是を昨年五月其筋の調査表に照會するに

宗教別	信徒數	布教者數
基督教	八三、一七六	一九七
天主教	三四、八九九	九一
佛教	二二、七五三	六九
神道	五一五	二
侍天教	四〇七	三
總計	一四一、七六〇	三六二

而して布教者の國籍別は左の如し

宗教別	日人	韓人	英人	米人	佛人
基督教	四	七六	一八	七三	一六
天主教	…	六四	…	七	二〇
佛教	四三	二六	…	…	…
神道	二	…	…	…	…
侍天教	…	三	…	…	…
計	四九	一六九	一八	八〇	四六

國庫證券の償還

去る明治三十八年日本興業銀行と第一銀行のシンヂケートに依り韓國政府の買入れたる國庫證券二百萬圓の內一百萬圓は昨年償還したるが殘額一百萬圓は今般第二起業資金即ち曩て日本興業銀行より借入れたる百八十四万磅の內より繰り替へ來る六月一日償還の筈にて之れが取扱銀行は右二行の本支店出張所代理店なりと云ふ

●商工の調査に就て　商工調査の方針に就ては經費上の都合により余儀なく調査材料は地方廳若くは所在商業會議所に委囑すべく內定されたるやに傳ふるが是に就き某實驗家の言に據れば元來商品は最も銳敏なる流動的性質なる事猶ほ水の如く常に價格と需給の如何により布流集散の狀態を異にし昨日迄は路を一直線に辿りし者が今日は蜿蜒迂遠の徑に倚りて進むが如き此出沒不常の商品に對し源末を探り徑路を討むるは至大の難事なり地方所在の各種機關に囑して材料の蒐集に力むるも固より一種の簡法にして殊に經濟上より採算しては唯一の便法なるべけんや東家西隣歩調別樣なる區々機關の報告は採擇の上及考證の上に相背馳するが如き憾を齎さゞるか商工調査は實に刻下に於ける最美擧なると共に亦た極て愼重ならんを要す所要經費の裕かならざるが如き當局の苦衷は諒とするも苟も一國の大本源を鑑定すべき如是大業に對しては是非共統一せる機關の下に終始一貫せる的確なる精査を遂げられん事を望む云々と

●警察部長會議摸樣　昨一日の警察部長會議の諮問事項

一、暴徒の情況如何

二、土地測量者實況及取締の情況如何

三、昨年十二月廿五日各觀察使に對し各種工事に韓勞役者を使用せしむる件に就き通知したりしが右に關する警察の施設及其効果如何

右終了の後午後一時より司法廳安住課長列席の上刑事警察に就き意見交換の筈なるが尙ほ明日は午前中會議午後は東亞煙草會社及祕苑を拜觀すべき豫定なるが會議は豫定日數より多少延引するやも計られずと

●女子技藝學校設立　京城高等女學校及び京城中學校設立に關し少なからざる功勞ありたる淵崎喜三郎氏は今般旭町一丁目(韓國實業株式會社所有地)に地を相し校舍を建築し女子學技藝學校及び幼稚園を創設し來る四月十一日を以て開校せらるべしと猶ほ晝間就學し得ざる青年子弟の爲め四月十一日より每夜七時より十時迄英語國語漢文數學の各科目を教授すと

●發許漁業の審査會　農商工部に於ては去月三十日、三十一日の兩日に發許漁業審査會を開き江原道及び慶尙北道の一部に於ける出願件の約四百件を處分したるが一日も引續きて會議を開き咸鏡北道の分百五十餘件を處分する筈にて是れにて北韓の分は大体審査濟みとなる由なり

●郡守の資格審査會　目下全道を通じ郡守の缺員せるもの慶北七、慶南、全南、忠南各四、全北三江原、黃海各二、平北、忠北、咸南、北各一都合三十名なるが昨一日地方官資格審査會を開き慶南、江原、忠北、咸北の觀察使より推薦せる郡守候補者の資格審査會を開くべしと

●咸鏡道の女子教育　咸鏡北道慶興郡內に於ては各公立學校に未だ曾て女兒の入學を見ざりしが輓近漸く女子教育の必要を感じたりと見へ今回慶興公立學校に女兒九名入學したるが是れ同地方に於ける女子教育の嚆矢なりと云ふ

●官費留學生志願者　近々學部に於て施行すべき官費留學生試驗の出願期限は三月三十一日限りなりしが出願總數は約六十名に達せり

●仁川小學校入學式　仁川民團立小學校に於ては昨一日入學式を擧行したるが新入學兒童數は百九十一名にして內男九十一名なりと

●仁川商業校長任命　仁川私立教育術生會附屬商業夜學校は昨日より仁川民團立商業學校と改稱され校長として岩崎直英氏任命さる

●民團吏員の任用令　京城居留民團にては適材を得る爲民團吏員任用規則を制定せんと目下詮議中

●前民長の送別會　前民長熊谷頼太郎氏は今回京城を引拂ひて歸朝するに付き古城民長、中村會議所會頭、和田常市等の發起に依りて民會議員會議所議員各新聞通信社員銀行會社員及び其他の有志者等は三日午後六時より花月樓に於て盛大なる送別會を開くと

●水產誌二輯發行　曩に農商工部水產局に於て發行したる韓國水產誌は斯業者に利便を與ふると大なりしが目下第二輯の編輯を終り目下校正中なれば近日頒布さるゝこととなるべしと云ふ

●設備委員會開催　仁川港設備委員會は一日午後七時より開き岩崎委員長の上京報告ありたる後向後の運動に關する協議を爲し九時過散會せり

●仁川の宗教演說　仁川民役所樓上に於て三日午後七時より海老名彈正氏の宗教的講話ある筈なるが傍聽隨意

●獨逸汽船の入港　獨逸汽船ホルスタイン號は三十一日仁川に入港碇泊中

●敍任辭令　左の通り辭令ありたり

度支部秘書官　朴容九
兼任土地調査局書記官
依願免本官　延安郡守　莊明成
同　財務官　新莊勝三郎
御苑事務局長　劉漢禪
日本國大坂京都及東京に出張を命す

農事視察團の組織(東拓會社の計畫)

東拓會社は韓國農民の智識を增進せん爲め同社土地所在の農民中より相當頭腦ある者二十名を撰拔し日本へ渡航せしめ親しく日本に於ける農具耕作法肥料使用の現況又は耕地整理灌漑用水の狀態等を見聞に供し實地指導して以て農事の改良發展を期圖すべき計畫なるが目下各出張所に於て之が人撰中なるが費用は同社之を辨じ出發は五月中旬にして各地視察の日程は約一箇月の豫定

韓銀株と瓦斯株(某氏の談片)

韓國銀行株と日韓瓦斯株とは近頃京城取引市場の好喰物として持て囃されて居る成る程現今の事業界に於て是程有望の前途を有して居るものは他に其比ないからでもあろふ處が實際に於て其事情が左ふだから無理からぬ即ち韓銀は從の通り政府から特別の補助を享けて居る又日韓瓦斯も豐多有利の基礎の上に存立して居るから十人の十指悉く之に向はしむ蓋し自然の人氣と謂つべしだ、現に日韓瓦斯の如きは電氣買收の結果其收益により瓦斯事業の創業當然の缺損を補ひ五分の配當を行つて居るじやないか、若し電氣買收なかつせば尙は一二期の無配當を免れんのだ既に是丈けでも人氣を收攬するに足るに況んや今回積極的大計畫を立て社債の成立及株金の拂込を促がして電氣の增力電車復線工事の費用に充てんとし、一方瓦斯の供給も第二回の勸誘に依りて近く十萬立方呎に達せしめんとしつゝあるを以て左なきだに銳敏なる株式市場いかで此消息を輕視しようぞ、且つ現在の普通金利を四分標準とすれば其以上有利のものは勢ひ人氣を集中するに極まつて居る、則ち普通金利四分の割合より打算すれば五分を配當した瓦斯株は當然三十圓臺を呼ばるゝのだ、瓦斯株が其現狀以上の如くであるから第三期決算には少くとも八步若し甘く行けは一割見當を囑望されて居るを以て五十圓臺を唱へらるゝのは何等不思議はない、元來株屋の人氣は到底中庸を得るものでない、五十圓が中心でも悲觀觀測によりて或は高過ぎ或は低く過ぎるは已むを得ない、所謂瓦斯株の如きは誰が見ても五十圓を相當と思ふのに此人氣が多少又勢を付けた爲めだ、韓銀株も此筆法であるが更に又日韓關係の進展は大に氣合を煽動して居る、而して此點より見れば韓銀株は瓦斯株より一層影響を感して居る、寧ろ瓦斯株は常態で韓銀株は變態を示めして居ると云つても不可ない、如何に見ても兩株の實際の事情は何等ケチを付ける餘地を發見しない云々(電通)

忠南產出の麻織

忠淸南道韓山地方は麻織物の產出を以て有名なる所なるが此程視察を了りて歸來したる機業巡廻教師宮村技師の談に依れば同地方に產出するは麻中最上位にある苧麻にして是れによつて織出さるゝ品質の良好なる韓國麻織物中有數のものなる上價格も極めて低廉なるを以て現在にても需要に對する供給力の不足を告ぐる姿なり目下機業製絲業の狀態は甚だ幼稚にして時間を空費し冗漫なる手數をかけ而も粗惡なる織物を製しつゝあり梭の如き實に不格構なるものなれど數百年來の慣習にて該地方人は是を巧みに使用し最上の梭なりと甘んじ如何なる梭を持來るも右に出るものなしと放言し居れり機は日本の九州地方に使用さるゝものに酷似せるは思ふに往昔此地より傳來したるものならん製糸法も又頗る幼稚にて糸を割くに齒を以てし營くに手を以てする其の技の巧妙なるは一驚を吃する程なるが斯る方法によりて完全なるものゝ出來得べきに非ず織物の粗惡なるは勢の免れざる所にして畢竟するに進步したる機業製絲業の利益を知悉せざるに依る事なれば今後是を誘導し勞力を省き製品を良好ならしむる樣最新の器具により實際に比較教示して頑愚なる地方人の頭腦に一轉機軸を與ふるの外なく而も僻地の事とて未だ女子は人を見るを厭ふ風習を固持し今回の視察の如きも郡守等の手を煩はして僅に遂げ得たる狀況なるを以て女子の多く從事せる該事業を改善するは容易の事にあらざるなり然しながら一朝改善の實を擧げ完全なる織物を製出するに至らば韓國麻織物中第一に位ひし是れを日本に輸出するも到る所歡迎せらるゝ事疑ひなかるべしといふ

●滿洲大豆愈々有望　滿洲大豆が一昨年の秋頃より英國に於て需要せらるゝに至りたるは既に人の知る所なれども其翌年即ち昨年中を通じて英國に輸入せられたる高は之を金額に見積りて一躍二千圓以上の大貿易品となるに至りしことは當業者と雖も殆ど豫想せざる所なりしならん滿洲大豆は主として製油原料として需要ある次第なれども其のメ糟も亦決して輕視す可からざるものあり

●滊車博覽會の開催　仁川朝鮮新聞社の主催にて今回韓國全線滊車博覽會開催の企畫を爲し來る十五日より向一箇月間全線の重要なる三十一驛に滊車博覽會を開催する由なるが右は韓國昨今の機宜に適したる計劃にて一は韓國に於ける產業の發展を促進し景氣恢復の緖に就きつゝある韓國經濟界の機運を助長せしめ一は韓人に對する智識を涵養せしむる點に於て其効果蓋し鮮少ならざるべし因に出品者は京仁釜及坂神九州等著名の商店のみなりと云へば定めて盛況を呈すべし

●海老名彈正氏講演　海老名彈正、渡瀨常吉の兩氏一日午後八時南大門着にて入京二日午後七時半より壽町日本人商業會議所に於て京城基督教青年會の主催せる講演會あり演題左の如し

一、東洋に於ける基督教の使命　渡瀨常吉氏

一、基督教の發展　海老名彈正氏

●輸出米檢査の管轄　仁川港に於ける輸出米の檢査は過る四十一年十一月卅一日の定期總會にて檢査規則を制定し仁川商業會議所の手にて施行し來りしが今回仁川穀物協會より單獨檢査施行の旨申出でありたるを以て昨一日限り商業會議所の手を離れ同協會にて直接檢査を開始せり

●東拓會社の漁業船　龍巖浦方面より耳湖浦を根據とせる東拓會社の漁業に從事する長崎、福岡、佐賀、熊本四縣下の漁船は昨今頻りに其漁地に集中しつゝありて既に二百隻の多きに達し本月中旬迄には其全部三百余隻に及ぶべしと云ふ

●國分參與官の東上　統監府參與官國分象太郞氏一日午前九時南大門發列車にて急遽東上の途に就けり同氏東上の用務は其筋に於て堅く秘密に附せらるゝも此際統監府中最も韓國上下の事情に精通せる同氏の東上は世間の注目に價するものあり

●曾禰小宮兩家結合　曾禰統監の令息にして現に宮內府秘苑事務囑托たる曾禰又男氏は才媛の聞高き小宮宮內府次官長女文子孃と許婚の約成り父統監の同意も得たれば近々華燭の典を擧ぐる由なり

●澤田地方局長出張　澤田地方局長は石田主事其他を隨へ來る五日筑後川丸にて仁川より群山に至り夫れより全州、光州を經て木浦を觀察し再び群山に歸り忠淸南北を巡視すべき由なるが往復日數約二週間の豫定

●庵原漁政課長出張　庵原漁政課長は別項水產組合役員會に臨席する爲め樋口技手を從へ往復約十日間の豫定を以て三日午前出發釜山へ出張する由にて豫定期間の許す限り馬山其他の近海を巡視すべしと云ふ

●水產組合の役員會　朝鮮海水產組合に於ては來る五日より約五日間の豫定を以て釜山に於て本部及び各支部の役員會を開くべしと云ふ

●武田鑛業所長入京　平壤鑛業所長武田海軍少將は去る一日入京し天眞樓へ投宿したりと

●若林警視總監歸京　若林警視總監は卅一日夜開城より歸京

●森井判事の入京　海州地方裁判所判事森井潤氏は三十一日入京不知火へ

●三上藥行氏入京　金泉日本人會長の同氏は三十一日入京山本旅館に投宿

龍山通信(一日)(支局發)

▲步兵第十三聯隊にては昨一日より京城なる徵兵檢查場に於て壯丁の檢查を開始せり檢查官は相馬中佐阪木中尉後藤一等軍醫春日二等軍醫受檢查者は八百三十名每日午前八時より開始し來る五日迄に終了尙ほ一年志願兵の檢查は最終日即五日前記壯丁の檢查を了りたる後執行せらるゝ由▲駐箚軍司令部軍醫部員二等軍醫正宇野宗一氏は今回軍司令部附仰せ付けられたり▲軍醫部員三等藥劑正寺田房吉氏は京城衛戍病院附を命せられ軍醫部員及陸軍倉庫附兼任となれり▲鏡城衛戍病院は羅南に移轉し名稱を羅南衛戍病院と變更され同時に鏡城病院長二等軍醫正篠尾明濟氏羅南病院長となり以下總員引續き羅南病院に勤務することゝなれり▲行政整理に伴ふて軍人軍隊の移動ある由は既記を經たるが先づ陸軍倉庫附看護長二名は一日京城衛戍病院に轉任を命せられたり衛戍監獄に於ても看手若干名の減員を見るべしと▲所謂春寒料峭として一度解氷したる鴨綠江は去る三十日再度結氷して每日一二便宛渡江船係の止む無きに至りたるも全然休止せしにはあらずと▲龍山小學校に新に入學せし兒童は約百七十名なりと▲平壤に出張したる中村軍司令部副官は三十一日夜歸任▲軍司令部附大尉は黃海道方面の視察を了へ三十一日夜歸任

▲論外漫錄▼

別項所載韓銀株と瓦斯株とに就て某氏の談片なる通信記事が廻つて來た、聞いた儘で記事を造る通信社には責任が無い、が聞かした某氏には大に責任ありだ▲まづ第一に該談片を讀んで氣の附く事は標題が韓銀、瓦斯とあつても韓銀はホンノ附けたり、實は日韓瓦斯株の爲に何かの辯護をやつた者だ、ソー思つて該談片を讀むで瓦斯重役の苦心も知れて轉た同情の念に堪へぬ▲併し同情は同情、議論は議論、附けたりの韓銀は別として本体の日韓瓦斯電氣の方に就いて言へば某氏の談片辯護の積りで實は內容支離滅裂自からブチコワシをやつて居ると斷言することが出來る▲長々しい事はヌキにして最も簡短に云へば「日韓瓦斯が電氣買收の結果其收益により瓦斯事業の創業當然の缺損を補ひ五分の配當を行つて居るぢやないか」とは何の事だ、記者の知るところを以てすれば電氣買收の結果放資高が增し經費が增した、併し收益は增さぬ、其內譯を云へば電車の乘客は引繼後約三分の一を減じ、電燈の方は數が居据りで其上種々の故障が起つた▲コールブランの時代は十燭光の電燈を十六燭に押付け得た、今は消費者が仲々ソーだまつて居ぬ、ソコデ十六燭光には本物の十六燭光をやらねばならぬ、電力の供給が餘計に要る、經費が餘計にかゝる、之で利益がないと云ふ事になる。况んや石炭の買入、工事其他で重役の利するところ尠からずと云へば經費は米韓時代より多くなつて利益どころか日韓瓦斯は電氣買收に因つて目下の處損を受けつゝあるのである▲日韓瓦斯の今期配當金が何から生れたかは一寸疑問である、イヤ疑問の樣でも實は單純である、ソレは外でもない瓦斯器賣附の暴利と銀行預金の金利である見玉へ岡崎君と曾禰君とは預金金利の研究に就て始終喧嘩をして居るではないか▲曾禰君と云へば君今は伯爵家の嗣子で日韓の事務員はして居られず近々止めるソーだ、岡崎君も從來の關係上統監と進退を共にするソーだ▲事業の經營は何でも人にありだ、鐘紡や富士紡を見玉へ、世間ゴマカシの重役の手で株を吊上げノホホンを極めても終りは東洋汽船だ、ドーだ判かつたかい。

不景氣に何樣者

▽盜んだ金で大盡遊び ▽不景氣知らぬ豎豪行

仁川宮町二丁目の竹原旅館に去月廿八日秋田縣湯澤町生れの會社員那河五郎の名義にて宿泊せし一名の男あり其翌晩同人は敷島遊廓一山支店に登樓し同樓の抱へ娼妓全部を總揚げにして飲めや歌への陽氣騷ぎを爲し四五十圓を費消したるさへ此の不景氣時審かしき心地せらるゝに越へて其翌晩は寺町松山樓に登樓し榮亭の藝妓丸八及び榮吉を聘げて夬れ彈け騷げと不景氣を餘所にして馬鹿散財を爲し此處にても大枚四五十圓を睹く間に蕩盡したる由を探知せし仁川署刑事は一昨日竹原旅館なる巣の部屋に踏み込みて取調べたるに殖產興業會社員にて滿洲より安東縣を經て當地に來りたるものなりとて剛情を張り事實を語らざるにぞ其の所持品を一々調べし處携へ持てる地圖の端に三田村と記せる捺印あるを發見し之れに就きて嚴しく詰問したるに流石の剛情男も包み得ず實は原籍岩手縣岩手郡田頭村三田村治三郎(二八)と云へる者にて咸鏡北道寧邊に於て鑛業に從事中其資本主なる農工銀行員吉田某の所持金四百五十圓を無斷にて借用逃走し來りたる旨自白に及びしかば同署に留置取調中なるが同人は柔術の奧義を究め曾ては天津に於て道場を開きし事あり尚は中學及び物理學校等に在學せし事ある相當教育ある男なりと

往く雁歸る雁(上)

▽電話交換手の戀 ▽老母が慾の詐略

譬も理に落ちては甘く無しと聞く況して色戀の沙汰迄に弱まれては何の味があるべきぞ唯緣もゆかりも無き者が聞きては不憫にもあり可笑しくもある一伍一什を記さんに此處龍山川端町に岸に柳の風情は無けれど蝦茶袴のシャナリ〳〵朝夕の出入りに人の目を引きて浮れ男の心惹らす一本柳は何とやらいふ寡女が秘藏の手植何んのかんのと文句をつけるはチト勿體過ぎたる豐野れ何とて龍山電話交換局の伍長とやらを勤めし女ありけり此の女甚る嚴めしき役所にて優にやさしき勤め向きの或るハイカラの若者と通じたり然り而して男女が情交は日一日と深くなり行きて忍び會ふ日の待遠しさ堪つたものにあらず遂に男は男を數して女の母に向ひ女房に給はれと懇請せしが母なる人は無情にも之れを斥けしが二人が仲は渝らでありけり去れど母親は一人娘に惡い虫がつきては娘は夙に角吾身の老先き心細しと感じ八方に手を廻はして婿の詮索を始めしに今は何州とやらの財務所に奉職せる何某といふが母親の扶養料は毎月缺かさず送らん程に是非にとの懇望は願つたり叶つたりの好都合早速緣談を取極めしが娘は外に戀ふ男あれば死んでも生きても仇し男に身は許さじと異に死んでも生きても承諾しさうにも無きより母は大に弱り彼れ是れど智慧を絞りしに其處は何をいふも年の劫妙樂あり〳〵横手を拍ち或日何氣無き顏して娘が情夫を呼び寄せ最と哀れ氣に曰ふやうは御身が何を愛して給はる其心根は嬉しうもあり氣の毒にも存ずれども何は御承知の如く女ながらも我家を相續すべきものなれば老婆が一生の賴み何分思ひ切りて給はれかし去りながら何可愛と思召さば其の妹とも思されて行末の賴みになりて給はれかしと餘儀無氣に聞へり(未完)

●馬飲食店を騷がす

▽お前さんのは馬の如

統監府の馬の方の係り役人に下爲繁造(三八)と云ふがあり繁造君毎日〳〵馬を扱ふのが稼業なるより日本人が朝鮮へ來ると韓人染みて來ると同一の理窟で何時の間にやら馬にカブれトモすると地圖太踏んで暴れ回ることも度々なるが一昨三十一日午後十一時四十分頃馬の寐た間を長谷川町二丁目の飲食店松本竹次郎方へ生命の洗濯に出掛け酒の通ひに出る酌婦を捉へて寢らせろ〳〵と強請りしを五月蠅思つた酌婦のれ何がれ前さんは馬の樣だてから御免だよと行つたるより繁さん忽ち馬の本性を顯はし荒れ出し手も附けられぬ始末に詮方なく警官の出張を煩はし難なく取押へて南部署に繋ぎ留む

●中券の枕比べ

寒い時分は溫突の與猫に限ると見へて此二三箇月に於ける淸華亭各妓の賣れ高と云ふものは實に素破らしい者である、今三月中に於ける中券藝妓賣上げ順の重なるを揭ぐれば

政菊(淸華)梅子(同)秀子(翡翠)れ多福(淸)桃代(掬)今奴(掬)玉吉(同)花奴(花月)君江(同)靜子(掬)れ藤(花)大助(靑)文之助(掬)小高、勝利、たみ辰子、加代、桃太郎(以上花月)

一二を離れぬ翡翠の靜子も十番に轉落され久敷く首席を占めた井門の政子等も又以前の元氣なく二十番以下とはイヤハヤ榮枯盛衰の世の中と申すべくそれにしても今の藝妓は懷の甘いばかりでは駄目だ、どうしても不見轉オットと違つたフランネルに限ると見へる

●不体裁な役人

漢城財務署の主事とかを勤むる椎の木の純さんと云ふ男は役目の手前も恥とせず梅の家の文子に靈魂惚れ込み夜毎に通ひ詰める迄は宜いが殆んど毎夜の如く此の文子の手を引いて新町遊廓に出掛け各樓の張り店を素見かし袖に擧骨の實兄も異似られぬ樣な惡口を吐き廻はり得意がつた上梅廼家に引揚げる由、うれも中券の尤物でも連れてと云ふのなら兎も角人三化七宜敷くと云ふ文子の手を取り而かも格子越しの素見とはテモ呆れた役人殿かなと新町鳥よりの注進

●れ辰の廢業

花月の老妓れ辰と云へば當年取つて三十八歲花の花香は褪せたれど、昔取つた杵柄は三線の糸ど天性の美音とは天晴れ中券の姐さんとして恥かしからず數多の藝妓連よりは尊敬を受け粹士仲間にては其優れたる伎藝ど艷やかなる振舞とを愛し京城の花柳界の名物として近くれ辰保存會なる者を組織せんなどと云ふ物數奇人さへありたる程なるが、一家の事情は何日迄も彼れの京城に止まるを許さず愈々昨一日限り廢業し近々鄕里大阪へ歸る由

●洋傘を盜む

本町一丁目裏通り三十五番戶荒木松之丞內緣の妻新田ぎん(二〇)は二月五日明治町三丁目百四十八番戶平野某所有の絹張洋傘を窃取したること發覺逮捕せられたりとはサテモ

●肩掛けを拾ふ

仁川新町一丁目近江屋內今田實は新町二丁目に同仲町三丁目末永方阪野岩次は宮町一丁目道路にて何れも一昨日女肩掛を拾得仁川署に屆出でしが心當りはなきや

●釘本商店紀念賣出

京城本町五丁目の同店にては恰も本年は店主釘本藤次郎氏の渡韓十五週年に相當するを以て紀念大賣出を催し一等白米五十俵以下二百等迄景品を添る由詳くは廣告欄にあり

●本日の精神界

明治町一丁目なる淨土宗開敎院に於ては二日午後八時より淨土宗靑年會講演水谷開敎使の「佛敎倫理」會友の一人「協同一致」あり▲南山本願寺にて例の通り今二日午後八時より說敎あり何れも參聽隨意▲二日午後三時より京城商業會議所に於て圓山太嶺禪師の無盡燈論講演例會あり參聽隨意▲旭町四丁目日本基督敎靑年會にては二日午後七時より壽町日本人商業會議所に於て講演會開催渡邊常吉氏の「東洋的基督敎」海老名彈正氏の「基督魂の發展」あり傍聽隨意因に海老名氏は三日午後二時より鍾路皇城靑年會に於ても講演せらるゝ筈

●諸國盆踊唱歌評(三)

▽昔流行の唱歌でムる ▽花も實もある優しさ

山城の部

「なさけないぞや今朝立つ霧は歸るすがたを見せもせん」

藤「見せもせんと云ふせんに批難もあるべけれど元來が地方の人が思ふまゝを詠み出でたるものなれば文字の詮索は無用であらうと信ずる而して本歌に對しては何誰も異議なく上の部に入れて下さることを信ずる」惡口「藤四郎も偶にやア感心なことを云ふ」異議なし 一同「贊成」

「そうてそひなへ殿御もあるにそはでれもひの增もあり」

頭取「いゝいゝ、そひなへは添はないの訛ですからた答めなく」通「そはで思ひの增もありは面白ふげす」敎士「かゝてものあるめり」惡口「生意氣だなア」頭取「れ靜かに、兎に角御異議なければ次を

今回廢業して歸國する花月の老妓れ辰

▲感心な娼妓

娼妓と云へばまづ買ひ食ひ男惚げ入々と云ふ兎角惡歷事に其日を送りて悔ゐさるもの多きが中に茲に感す可きは新町の井門支店に其名も床しき妻枝本名は鈴木せつとか今年二十の浮氣盛り容貌は人並優れたと云ふにあらねど何とやらもの優しき性質にて十人好のする妓なるが此妓は大の親孝行者にて國元にはまだ兩親あれど其父親と云ふは兎角健康勝れざるのみか家貧しくして藥價にも困難を來すの慘なるに隣家の人も之を見兼ねて一方せつの孝行なるに感じ終に世話する人ありてせつは横濱病院に看護婦となり僅かな給料を得て之と一家の生活費や病父が藥價料に充て、漸く月日を送り居しも或事情ありて一時に大金を要することあり思惱める柄柄の井門樓主が上京せしを聞きせつは之れよと決心し人して賴み聞ねたるに井門樓主も大に同情し早速大金貸し與へたるが今の妻枝なりとか去るほどに憐れせつは親の命名ざる妻枝と改めてこゝに浮川竹に身を沈めたるも此妓計りは苦しき勤めの裡にも隙さへあれば讀書を何よりの樂しみとなし居るより樓主も其心根に感じて毎月の女學世界をば購入して與ふる事となしたりと樓主さも感服したるが如く話す盛を書の如し

▲花月の新妓

當地花月樓にては旣報の如く無類飛切りの新妓を抱へたるが中には千五百圓を掛けたるものもあり何れも技藝容貌共優れたる者の由にて即はち左の如し

愛媛縣溫山市 高木ふさ(二四)福奴
兵庫縣神戶市 北村こま(一七)勝次
同 縣武庫郡 名和ます(一七)金福
大坂市南 區 濱田ふさ(一九)奴

目と耳

▲京城座 同座今二日の代り狂言は第一番目「戀の讀賣」全四幕第二番目「走馬燈」全四幕にして重なる役割左の如し

箱屋仙吉、新聞記者(千葉)親仁太郎左衛門(川崎)藝者小光(金澤)靜川淸車夫妻(桂木)牛太郎、女學生(田中)小光の母(高山)荒川鐵造、車夫仙吉(高島)巡查山の井(上田)辻占賣、うどん屋(潮)金瑞勇(浮田)艶吉母れくま(巽部)劍舞士(秋岡)金瑞勇夫人(三好)里見鐵扇、大學生(美崎)藝者つや吉、泥棒源治(瀬川)

▲浪花館 例の如く菊丸、今勝一座の御名殘御禮としての無料興行

▲平民文庫▼

▲三月廿九日の萬朝報はないいのたね欄に▲廿七日の早稻田實業學校卒業式で天野校長は大きな胴体を演壇に運び、人は實行と云ふ事を重んじなければならぬと云ふ冒頭を置て▲戚亡者が極樂へ行つた所が、そこに木耳と數の子とを山のやうに積んであつたので不思議に思ひ、佛は精進物の外は禁じてあるのに、是れは何う云ふ譯ですと聞いたに▲鬼が、番人が答へて曰ふには、此數の子と見ゆるは人間の舌である、木耳と見ゆるは耳である、世の中には口で立派な事を云つても實行せぬ者が多い又耳で善言を聞いても行はぬ者がある夫等の人々は耳や舌が極樂往生を遂げるばかりで其他の部分は地獄へ落ちるのだと云つたさうだ▲諸君は耳と舌だけでなく身体全体が極樂へ行くやうに實行と云ふ事に重きを置かなければならぬ▲と奇拔な例を引いたには滿場大喝采であつたとある▲是れは鳩舍罐話中の一節で決して珍らしい話ではないが名言は腐らぬ何日聞いても珍らしく感ぜらるゝ所が妙である▲耳と舌との極樂往生の多い京城人士の爲めに切り拔いた(風骨子)▲牛肉及鷄肉御小賣と云ふ廣告を度々見受けるが精肉とは何んの肉だヮアイニクのニクかニンニクのニクか判らぬ處がれ慰みとあれば夫れ迄だが元來此れは「豚牛鷄精肉」とか「牛鷄精肉」とか名詞を明記すべき方が宜しからふ(への字)▲太平町二葉亭では京城新報の記者を見たら叩き殺して行ると云つてる記者さん御注意(愛讀者)▲御厚意深謝します併し私共は警察官を信用して居ますから安心して居ます(係)▲僕は記者ぢやないよ間違へられては困るよ……ブルブルブル(係●●●●お小僧)▲龍山元町の久留米漁團にボートが浮山來た相だ一つ出掛けたら何うです無論僕も行く(●ボク●)▲南部署では惡伴頭狩を行る相ですね尤も時宜に適したことである贊成贊成(贊成子)▲がだ行られて困るのは當人は無論のこと松葉だの料理店が困るだらう(小僧)▲大和町邊の方で改進亭だんぺい(小僧)に花月に計り行つてた人達此の頃は何う云ふものか濱事亭に計り行くマサカ又借金が殖ゑたから相手を換へて又借金する計畧でもあつまいにハテ(波亭名)●●●

在韓水戸人士に告ぐ

水戸浪士が憂國の餘り櫻田の快擧を敢て爲したるは今より半世紀前なり、爾後大義名分明かとなり政權朝廷に歸り國運隆々以て今日に至る、朝廷曩に浪士に贈位の恩典を賜ふ死して餘榮ありと云ふべし、今や外交多端世人動もすれは軟風に襲はれんとするの時に當つて東京やまと新聞社主催となり來る四月十日を期し九段招魂社に於て浪士の爲に五十年祭典を擧行せんとす、蓋し吾人の意を得たるものと云ふべし、依て思ふに在韓水戸人士は浪士と鄕を同ふする者該祭典に與かるの特權を有す故に本社は此際水戸出身の諸氏に寄附金を請ひ之を一括してやまと新聞社に贈り祭典費の一部に加へんとす幸に御贊成あらんことを希望す、

寄附金申込期日 四月三日限り

申込所 京城新報社

今日の運勢

四月二日(旧二月廿二日)一白 大安丁酉破△一白 旅行轉住凶盜難詐術に陷る勿れ新事見合せの事△二黑 爭論衝突起り易し新事及婚姻共同組合運盟等凶△三碧 取引取組縮合等良好紛失盜難注意すべし△四綠 共同組合婚姻の事等に凶其他靜寧衛心の日なり△五黃 不振不如意の事多し紛爭色情の難害しむべし△六白 常事務に可なり新事及特異の事は間違起り易し△七赤 利益を得信用を增すの日なり尊族親の爲め煩累あらんとす△八白 溢塞多し常事務に支障なし歸朝復歸に吉△九紫 捗取り難き日なり新事及計畫の事凶但し農林業には吉也(本町五丁目三一館判斷)

京城居留民團公文

京城居留民團告示第八號

來ル四月一日ヨリ當民團立小學校ノ名稱ヲ左ノ通リ變更ス

明治四十三年三月三十一日 京城居留民團民長 古城菅堂

記

一京城居留民團立第一尋常高等小學校ヲ京城日出尋常高等小學校ト改稱ス

一京城居留民團立第二尋常高等小學校ヲ京城居留民團立南大門尋常高等小學校ト改稱ス

京城居留民團告示第九號

當民團立高等女學校附屬幼稚園ハ來ル四月一日ヨリ京城居留民團立南大門尋常高等小學校附屬幼稚園ト改稱ス

明治四十三年三月三十一日 京城居留民團民長 古城菅堂

京城居留民團告示第十號

來ル四月一日ヨリ京城居留民團立櫻井尋常小學校ヲ設置ス

明治四十三年三月三十一日 京城居留民團民長 古城菅堂

●天氣豫報(自一日午後六時至二日午後六時) 南、東の風曇但少雨

卅一日(華氏) 最高溫度 四四、六 最低溫度 二六、二

廣告

第十五號公告

一金三百圓也 當民團小學校費へ

右ハ熊谷賴太郎殿ヨリ寄附相成候條此段公告ス

明治四十三年三月三十一日 京城居留民團民長 古城菅堂

美術半襟帯締其他紐類各種
京城明治町一丁目 電話一千四百〇九
ゑり徳商店

▲無料紹介欄▼

人事部

●實業家 三十四歳實物取扱及通譯手代實験あり多少英語を解す會社又は商店官衙を望む 氏名在社(一〇)

●農園 野菜園 確實なる人 協調者を求む但し[illegible]ある 電話一二四二番方 ないとう

●青年採用 廿歳以下確實なる保證人ある者を求む 旭町二 提技幹事務

●店員入用 廿歳内外保證人を要す 龍山元町三丁目 日韓組束店

●女雇入 家事手傳又女中入用給料普通以上望に依り勉學餘暇を與ふ前九時迄五時より來談あれ永樂町二の九二伊藤

物件部

●電話買入 (姓名在社)

●ポインタ種犬牡一頭歸國に付特安讓 姓名在社

廣告

諸荒物世帯道具一切
其他和洋蠟燭 アサヒ サッポロ ビール 精白米
右大勉強仕候に付陸續御用命仰付られ度伏奉願上候
京城本町六丁目
日用雑貨 御問屋 ㊇西 西崎嘉七本店
電話二一〇番(エカ) 振替貯金口座轉七 番

本店開業拾五ヶ年祝
弊堂開業後満十五年今日の隆盛は全く各位御愛顧の賜ものに外ならずと確信仕候に就ては此際祝意を表すると共に平素の御愛顧に酬ひんが爲め且つ層一層の販路擴張の目的にて
「タバン」懐中時計三千個及び「アンソニヤ」
掛置時計三百個を限り四月一日より九月三十日迄本社の命に依り何方樣へも御直段にて販賣することゝ相成候つて各位の御便利を計り左記特約店を設置致候間最寄りの店にて續々御購求の程願上度此段廣告候也 敬白
瑞西タバン懐中時計會社韓國代理店
米國ウオルサム時計韓國特約販賣店
米國アンソニヤ掛置時計韓國特約販賣店
仁川本町三丁目(電話七〇〇番)
時計御商 喜多金光堂本店
京城本町二丁目(電話一〇一五番)
時計卸小賣 喜多金光堂支店
京城本町一丁目憲兵分遣所前(電話一三一八番)
右特約店 金化堂時計舗
京城本町四丁目角
右特約店 中村時計店
各地方より御注文は發送實費申受候

開業御披露
會席御料理 仕出し
今般左記の處へ開業仕候に付御遊旁御來車被下度候
北米倉町(元岡の家跡)
品川樓
電話千六百廿四番

むらさき
京城南山町一丁目
そば處
(電話一五〇二番)
出前の儀は電話又は一[illegible]次第即刻持参
[illegible]申候

[illegible]齋流割烹
[illegible]に歌舞伎舞當
[illegible]の料理と技術の熟練は割烹界に於ける弊店の特色に有之候

[illegible]マッサージ治療
(並に産婆開業)
○主治概要 腦神經痛病、胃腸諸病、神經痛、關節諸病、産婦人科諸病、うちみ、くぢき、りよまちす
其他醫藥効なき頑固痼疾を治療す
京城太平町二丁目大漢門通光化門寄
長瀬軍醫監東京仁壽病院マッサージ部
京城出張所
助産の需に應ず産婆荒川元子

やうろ
金高の多寡に拘はらず十二分の御便利を圖り迅速御相談に應ず貨物は町噂に取扱極めて安全に一定の場所に保管す
京城[illegible]町
大槻商行質部
流質品と雖も場所の許す限り可成長期間大切に留保し萬遺漏なきを期す

會員募集

新學期開講

入會の最好機は來れり
第七十三回新學期開講紀念の爲め、此際入會者には入會金を全免す
會長尾崎行雄指導の下に各科專門の學士博士卅餘名[illegible]として叮嚀懇切に教授す▲講義最も平易にして挿畫を多くし全部假名つきなれば何人も難解の憂なし▲毎月一回青年大雜誌「新國民」を發行し會員に毎號無料進呈す
◉本會卒業生は明治・中央・日本の三大學(大學豫科 專門部 及別科)無試驗入學の特典あり且つ卒業生の優等者に學資を貸與し高等の學校に入らしむ

大日本國民中學會

正則中學講義録
▲萬朝報曰く中等教育程度の講義録は何十種もあれど大日本國民中學會の發行にかゝる物程善き物は他に見えず▲朝日新聞曰く他の講義録の缺點を滿して最も平易に最も親切なり中學講義録として第一に推すべきものなり▲本講義録は文部省中學校令に準據し正則完全の講述をなすものにして、卒業年限二ヶ年半、之を五學期に分ち、一學期六ヶ月を以て尋常中學校一學年の課程を修了せしむ。

速成中學講義
▲本講義録は短期の卒業を便とする人の爲に最も進歩せる通信教授法により一ヶ年半の間に、中學課程と社會的智識とを與ふ。

見本 つき詳細 規則書 申込次第 無料進呈

▶東京神田駿河臺 大日本國民中學會 電話本局三三七〇〇〇四番◀

醫學博士 石田誠
京都帝國醫科大學耳鼻咽喉科教室に勤務罷在生徒多年和辻博士の下に研究致し居候處今回左記の處に於て斯科患者の診療に從事致し候
耳鼻咽頭喉頭氣管病
診療時間 午前九時至午後七時迄
旭町三丁目(三日月旅館上)
前漢城病院耳鼻咽喉科部長
石田耳鼻咽喉氣管科醫院
電話開通一七〇九番
今般石田誠君貴地に於て開業致候間小生同樣御眷顧被下度候
京都醫科大學 醫學博士 和辻春次

開業御披露
今般左記の處に開業致し粋樣方の御來車を待申候
京城本町八丁目横入初音町
待合貸席 松廼家
電話千三百九番

營業科目
開官衙御用品調達
和洋紙類 印刷附屬品 印刷インキ 和洋書籍 防腐デシン 穀物食鹽 諸染料類
委託販賣
東京ランバード商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約店
釜山富田合資會社食鹽特約
藤田合名會社
本社 京城明治町二丁目(電話二三〇番)
出張所 京城南大門通り一丁目 東京地番 京城電話番 新橋 南橋 銅町六番 三九十二

明治廿年七月創立
資本金一千萬圓● 事務所 京城南大門通二 電話一〇六〇番
京城代辦店 本町四 山口呉服店 電話九番
東京火災運送海上保險株式會社

ゑし道樂 開業御披露
鯛松たけめし 一人前三十錢
あなご竹の子めし たなしく
鶏ゑんどうめし たなじく
なくて七癖と申しますから隨分色々の道樂もありますが就中めし道樂ほど、よい道樂はございません、此道樂を發揮せん爲め、わざ〳〵大阪表から引り抜きの美人を呼びよせ釜のまゝ御座敷の眞中に持運び御客樣の御嗜好に任せ按排加減を程好くして差上ます何卒御賞味かた〴〵御來遊の程ひとへに願入申ます尚多少によらず出前も御便利に迅速にお届け仕りますから御用命の程御願申上ます
大和町三丁目 梅の家眞向ひ
明月
電話七三五

春着用本場秩父縞新柄各種着荷
京城明治町一丁目
秩父屋 關根出張店
(電話四三番)

きゝめのある温泉湯
此の温泉は左の如き病に最も妙なり
一かつけ、痔疾、リウマチス、腰痛、中風、ひせん、梅毒、りんよこね、子宮病、血の道、神經痛、やけど、マラリヤ、せん腸胃加答兒、凍傷、がんがさ、其他内用には鐵冷温泉を用すれば尤も効能あり
京城本町一丁目郵便局前
貸席 鐵冷温泉
電話千四百十一番

御紋上繪、染物、洗張、西洋洗濯
もの、しみぬき、かけつぎ
京染悉皆取扱
葉書にて御一報被下候へば早速店員罷出種々御便宜に御取扱可申候
京城古市町
主任 島田嘉吉
京屋

特約販賣
味噌醤油製造元 漬物問屋
京城本町五丁目
大上商店
(電話二五一番)
自製 和洋酒、國精酢、穀物麵類、銘茶、罐詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、鰹節、塩辛、日本食鹽各種特約販賣
御命令に依り商品切手調進仕候

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金 參百萬圓
積立及繰越金 九拾五萬圓
京城南大門通
株式會社 十八銀行 京城支店
(電話四二〇)

本店 長崎市濱町
支店 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羣州、群山
出張所 大阪、熊本、佐世保、厳原、五島、壹岐
韓國日本
其他日本、韓國枢要地、及臺灣、關東州に爲替取引先あり

貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候(利息日歩壹錢二厘)
長崎貯蓄銀行代理店
(十八銀行京城支店)

陸軍御用 大韓宮內府御用 精良 牛乳 京城[illegible]外 荒井牧場
電話一〇五六番

●●●滋養と牛乳●●●
純良 牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話[illegible]〇六九番
馬車配達
●●●衛生と消毒●●●

★株式會社 百三十銀行 韓國總支店
京城本町二丁目十五番地 電話五十八番
資本金五百萬圓
頭取 安田善三郎
爲替取組先
畿内 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木、下市
東海道 東京、横濱、大磯、甲府、静岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名、松阪
東山道 彦根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、大館、高崎
北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新潟
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道 龍野、姫路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、綱干、牛窓、味野、岩見、岡山
南海道 和歌山、御坊、田邊、新宮、尾鷲、州本、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱
西海道 若松、門司、大分、熊本、直方、飯塚、博多、福岡、久留米、若津、中津、小倉、別府、行橋、後藤寺、佐伯、佐賀、伊萬里、唐津、長崎、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲
北海道 函館、小樽、札幌
台灣 臺北、臺南
韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羣州、大邱、群山、安東縣、晋州、尙州、馬山
銀行一般の業務精々便利取扱可申候